アプローチ禁止リスト照会

サンプルアプローチリスト1のリスト31件のうち、272件ヒットしました。
赤文字の部分がアプローチ禁止リストと一致している情報です。
・アプローチ禁止を反映する場合：対象にチェックを入れ「アプローチ禁止を反映する」をクリックしてください。
・アプローチ禁止を解除する場合：対象のチェックを外し「アプローチ禁止を反映する」をクリックしてください。
・アプローチ先を削除する場合：対象にチェックを入れ「アプローチ禁止を削除する」をクリックしてください。
※アプローチリストからアプローチ先が削除され、復元はできません。
詳しくはこちらをご確認ください。

検索したいアプローチリスト名を入力してください　検索

◉ 全体表示　○ 電話の一致のみ表示　○ 企業名の一致のみ表示　○ メールアドレスの一致のみ表示　○ FAXの一致のみ表示　○ ドメイン一致のみ表示

該当件数 272件　表示件数 10　< 1 2 3 4 5 >

選択	禁止理由	電話禁止登録日	電話禁止先名	企業名	個人・担当者名	禁止電話番号	電話番号	禁止メールアドレ
☑	テスト		テスト株式会社	テスト株式会社	サンプル担当者20			

～アプローチ禁止リスト照会について～

最終更新日：2022年8月5日

まずアプローチ禁止とアプローチ注意マークについてご案内いたします。

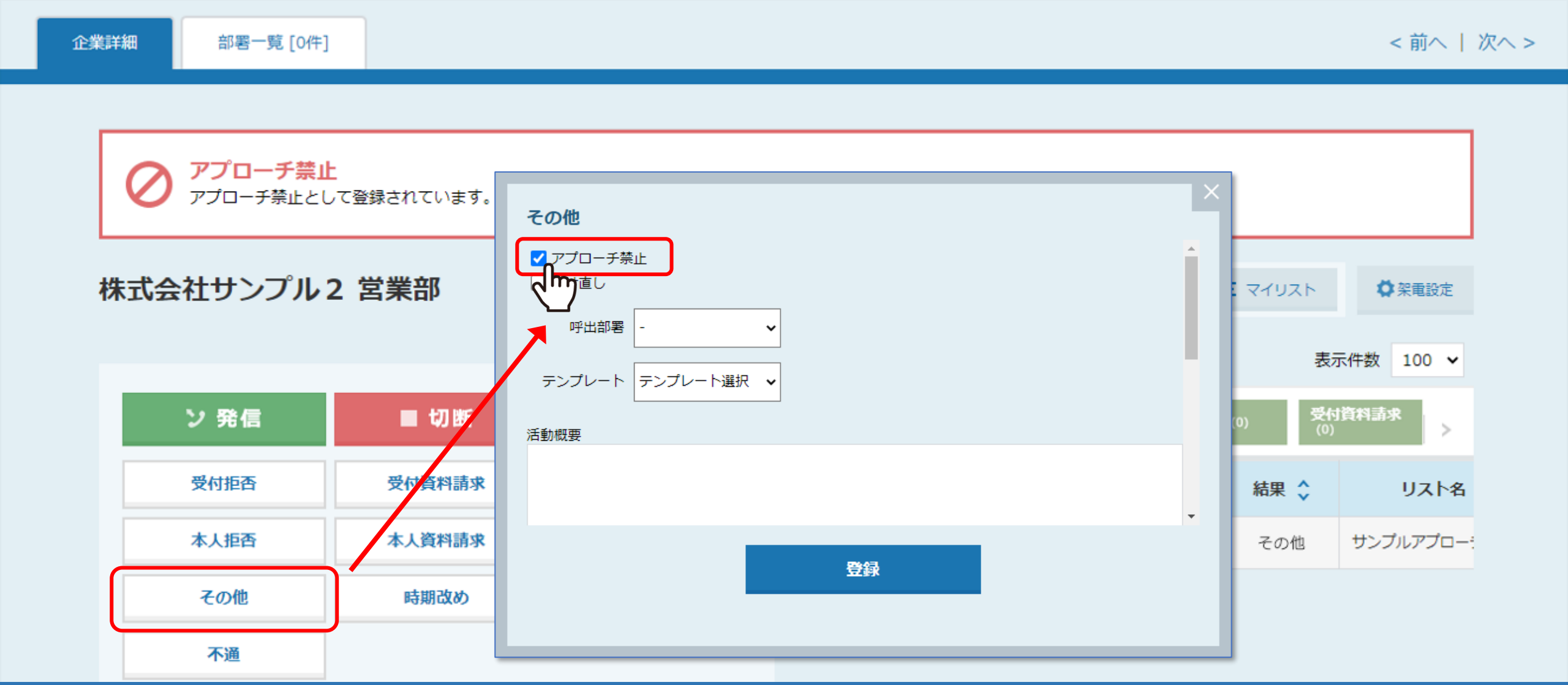
SalesCrowdには、アプローチ注意と禁止の2種類のマークがあり、アプローチ画面などに表示されます。

・アプローチ注意　　・アプローチ禁止

アプローチ注意 ⚠ は、
アプローチ禁止リストに登録された電話番号と一致している場合に、自動で表示されます。

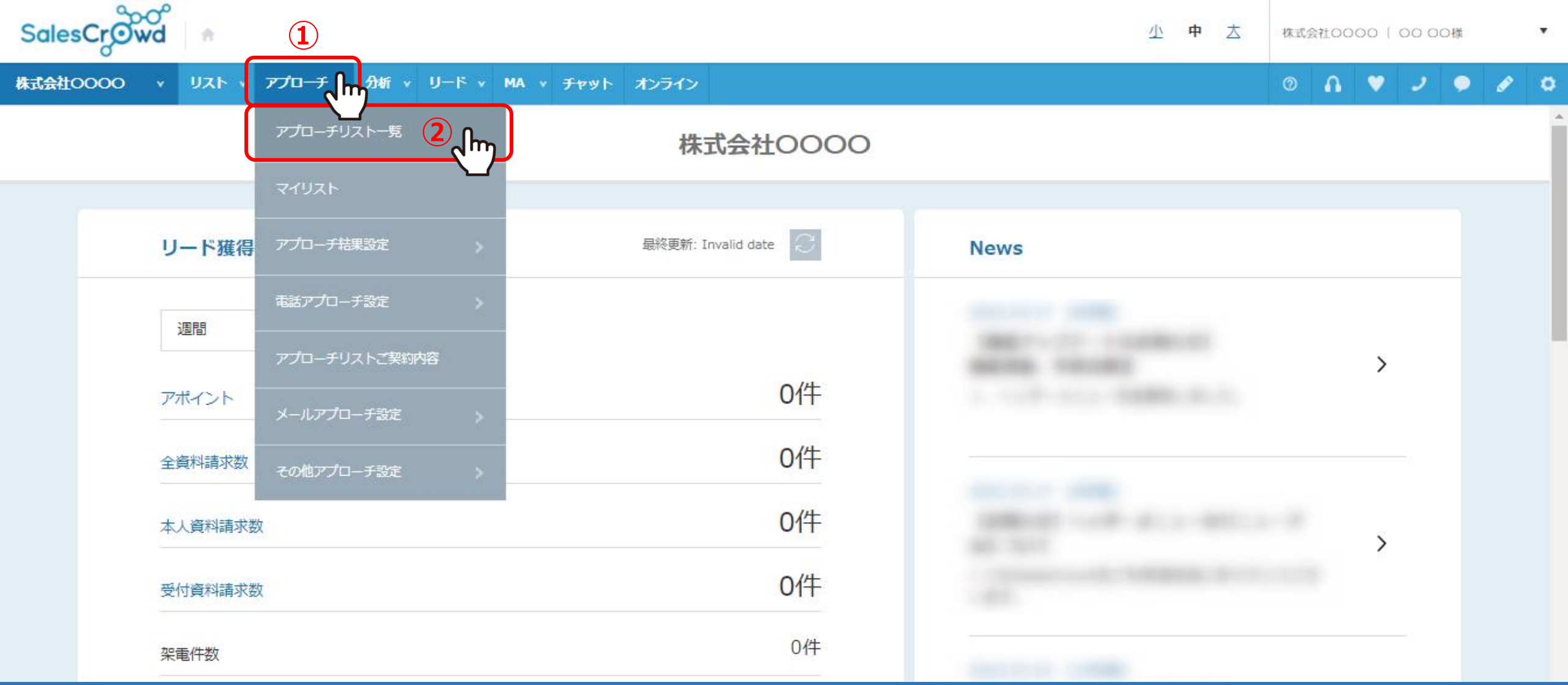
※アプローチ禁止照会をしなくとも、リストに登録された段階で反映されます。

アプローチ禁止 ⊘ は、
アプローチ禁止照会を行い、アプローチ禁止を反映した場合に表示されます。



アポイント以外の結果登録をする際に、
「アプローチ禁止」にチェックを入れて登録した場合も表示されます。

アポイントの結果登録を行った場合は、
アプローチ禁止(アポイント取得履歴あり)と表示されます。



ここからは、アプローチ禁止リスト照会の操作方法についてご案内いたします。
①上部メニューの「アプローチ」から、②「アプローチリスト一覧」をクリックします。

※アプローチ禁止リスト照会とは、これからアプローチを行っていきたいアプローチリストに、
アプローチ禁止先が含まれているかどうか確認する作業です。

③アプローチ禁止リストと照会を行いたいアプローチリストにチェックを入れ、
④「アプローチ禁止リスト照会」を選択し、「実行」をクリックします。

アプローチ禁止リスト照会

サンプルアプローチリスト1のリスト31件のうち、272件ヒットしました。
赤文字の部分がアプローチ禁止リストと一致している情報です。
・アプローチ禁止を反映する場合：対象にチェックを入れ「アプローチ禁止を反映する」をクリックしてください。
・アプローチ禁止を解除する場合：対象のチェックを外し「アプローチ禁止を反映する」をクリックしてください。
・アプローチ先を削除する場合：対象にチェックを入れ「アプローチ禁止を削除する」をクリックしてください。
※アプローチリストからアプローチ先が削除され、復元はできません。
詳しくはこちらをご確認ください。

検索したいアプローチリスト名を入力してください　検索

◉ 全体表示　○ 電話の一致のみ表示　○ 企業名の一致のみ表示　○ メールアドレスの一致のみ表示　○ FAXの一致のみ表示　○ ドメイン一致のみ表示

該当件数 272件　表示件数 10　< 1 2 3 4 5 >

選択	禁止理由	電話禁止登録日	電話禁止先名	企業名	個人・担当者名	禁止電話番号	電話番号	禁止メールアドレ
⑤ ☑	テスト		テスト株式会社	テスト株式会社	サンプル担当者20	03-2222-33	03-2222-33	

アプローチ禁止リスト照会に遷移します。
⑤電話番号、企業名、メールアドレス、FAX、ドメインが一致しているかどうか確認できます。

※初期設定(全体表示)では、「電話番号」が完全一致しているアプローチ先に自動でチェックが入り、オレンジ色の背景になります。

⑥「メールアドレスの一致のみ表示」を選択すると、
アプローチ禁止リストに登録されている禁止メールアドレスと一致しているリストが表示されます。

表示方法	判定結果
電話の一致のみ表示	ハイフンを除いた数字が完全一致した場合
企業名の一致のみ表示	法人格、スペース、中黒を除き、英字を小文字に合わせた状態で完全一致した場合。 ※(株)は除かれないため、「株式会社○○○○」と「(株)○○○○」は一致しません。 ※事業所や支店名が入っている場合は、同じ企業として認識されないため、 「○○○○ 本社」と「○○○○ 支社」は一致しません。
メールアドレスの一致のみ表示	完全一致した場合
FAXの一致のみ表示	ハイフンを除いた数字が完全一致した場合
ドメイン一致のみ表示	・メールアドレスのドメインが完全一致した場合 ・URLのドメインが完全一致した場合

【補足】 アプローチ禁止の判定に関して

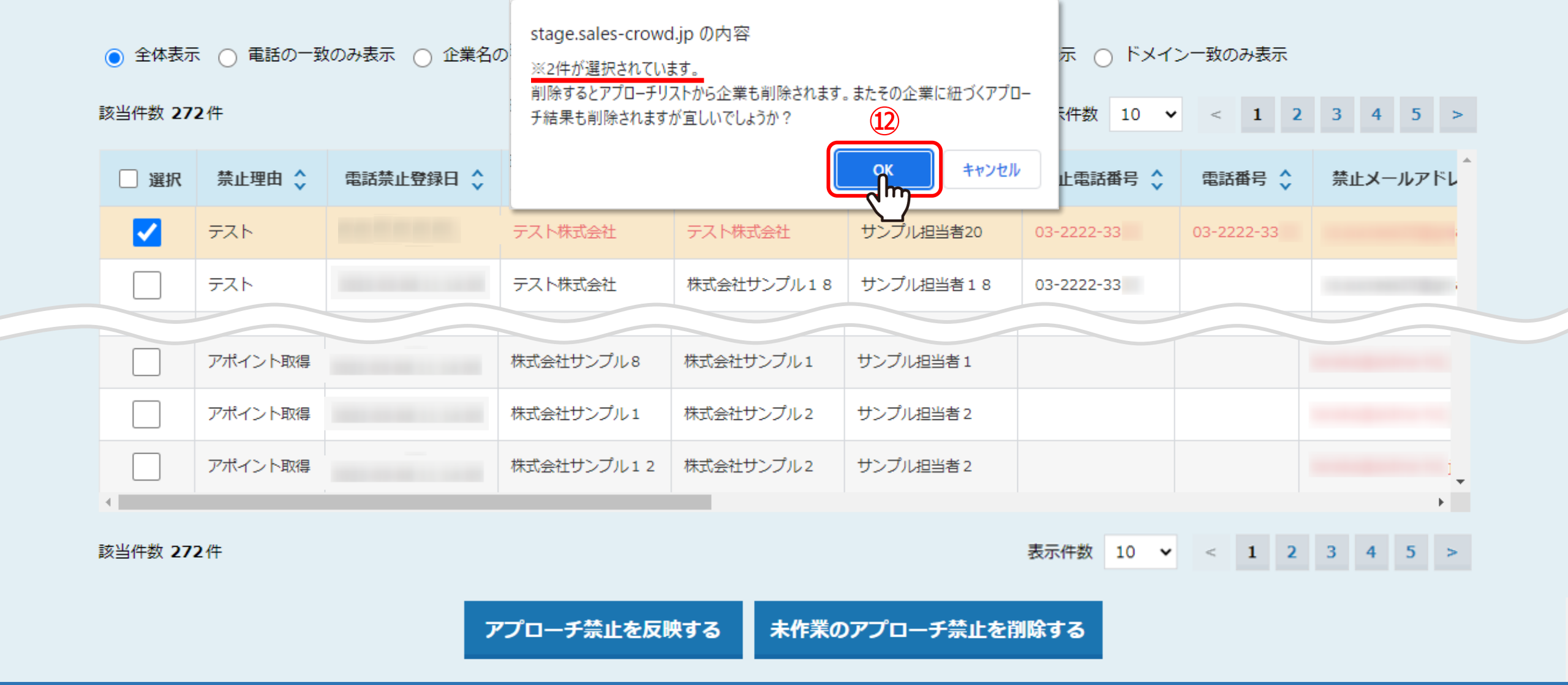
全体表示以外に、電話番号、企業名、メールアドレス、FAX、ドメインが一致するもの
のみを表示させて、確認することができます。

禁止先を、これからアプローチしていくアプローチリストに反映させる場合は、
⑦チェックを入れ、⑧「アプローチ禁止を反映する」をクリックします。

⑨反映すると、アプローチ画面では、
アプローチ禁止マーク ⊘ がつくようになります。

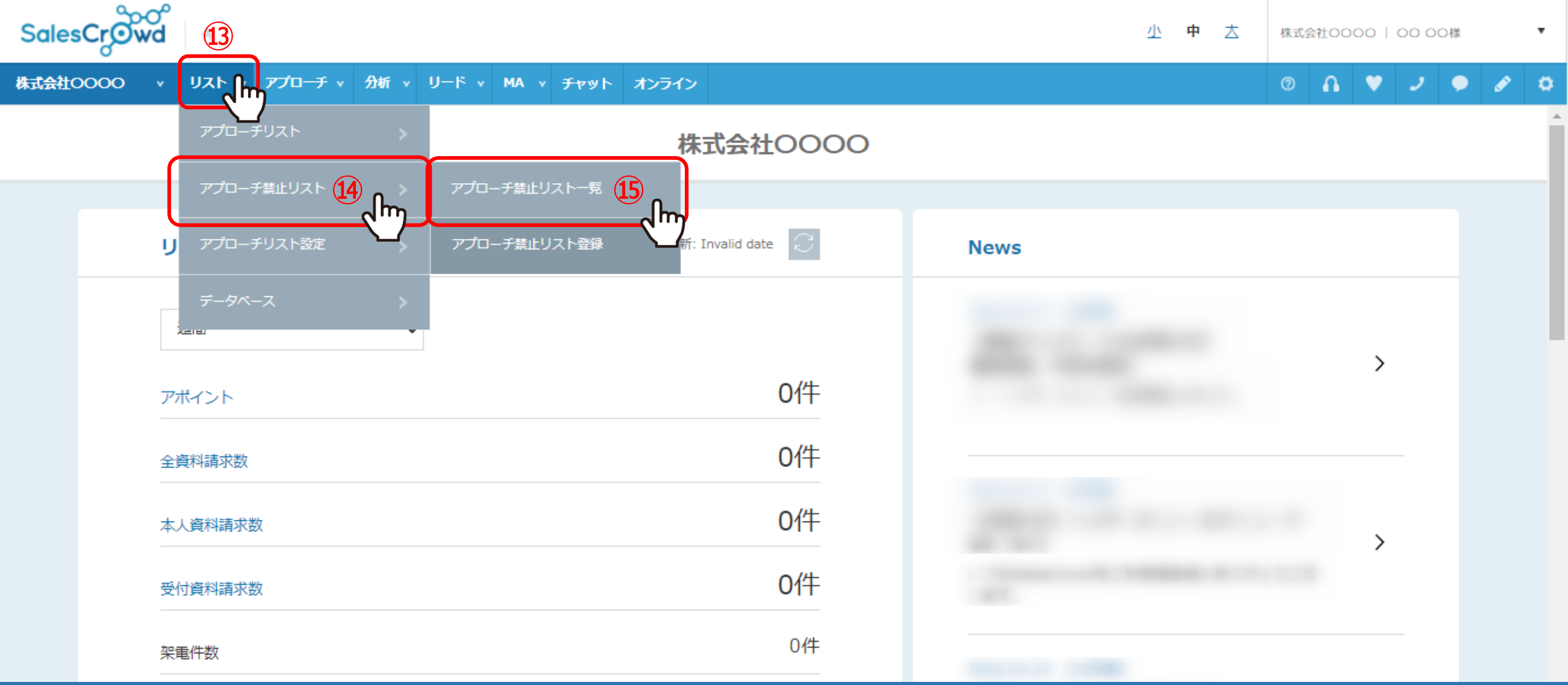
未作業(履歴無し)で禁止先になっているリストだけを削除する場合は、
⑩チェックを入れ、⑪「未作業のアプローチ禁止を削除する」をクリックします。照会をかけたアプローチリスト内で、
禁止先であっても履歴がある場合は削除されないので、誤って履歴のあるリストを削除してしまうリスクが減ります。

※未作業とは、アプローチ画面の「未作業」のタブに入っているリストのことです。
※作業済みのリストの場合は、「アプローチ禁止を反映する」をご利用ください。



⑫表示されるメッセージの削除対象件数と内容を確認し、「OK」をクリックします。

※全選択している場合など、選択されているものを削除前に必ずご確認ください。



アプローチ禁止にすると、「アプローチ禁止リスト」に追加されます。
アプローチ禁止リストに登録されていると、禁止マークが表示されますが、
アプローチ禁止リストから禁止先を削除し、禁止マークを消すことができます。

⑬上部メニューの「リスト」から⑭「アプローチ禁止リスト」をクリックし、⑮「アプローチ禁止リスト一覧」を選択します。

⑯アプローチ禁止リストから削除したいリストにチェックを入れ、
⑰「選択した企業を禁止一覧から削除する」をクリックします。
⑱メッセージが表示されますので、「OK」を選択します。これで、禁止リストから削除され、禁止マークが消えます。

※アプローチリストからは削除されません。